

れん・れん
わやがわ 連・連

第21号

2008年

1月1日発行

[市民活動センターニュース]

(連係・連携・連結・連衡・連鎖・連作・連接・連帯・連盟・連綿)

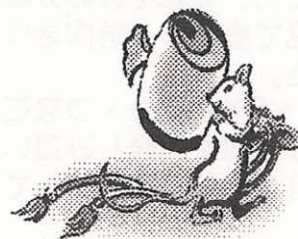
発行：寝屋川市立市民活動センター

572-0848 寝屋川市秦町4-1-1 TEL 072-812-1116 FAX 072-812-1118



あけましておめでとうございませす

子年は、干支の最初です
初心に還り活動します



市民活動センターでは、皆様の活動の支援のための
交流会、講座、助成金情報などでお手伝いします。

第5回 ふれあいフェスタ 盛会



ふれあいフェスタ特集

☆「意義のあったふれあいフェスタ」

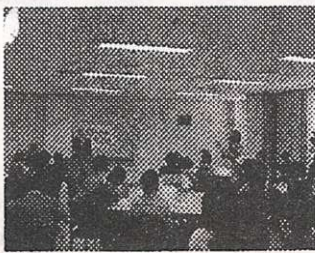
昨年10月20日に第5回“ふれあいフェスタ”が開催され360名の方々にご参加いただきました。イベント・「語り合おう市民活動」には桂南光さんのご参加もあり、パネル展示はそれぞれの団体の活動紹介など、多くの方々のご協力で盛大に開催できました。いろいろな団体の方にふれあえた、それぞれの分野で頑張っている姿を見て感動し、前向きに歩いていきたいなどの嬉しい声を寄せていただき、実行委員の励みとなりました。



「出会おう・つなごう・大きな輪」である交流の広場、情報の広場、活動発表の場として、有意義な時間をお楽しみ頂いたことに感謝と感動をしています。次回のフェスタには実行委員に手を挙げて自分の思いを企画して下さい。ご参加を期待しています。

(ふれあいフェスタ実行委員長 吉岡 文子)

☆「語り合おう市民活動」



12時30分頃から「語り合おう市民活動」会場前には行列ができはじめました。そう、落語家桂南光さんの特別出演です。会場いっぱいの参加者からの大きな拍手と、出演番組名をまねて作った「痛快サタデーちょっとだけ」の看板が南光さんを迎えました。

「何か南光さんにお聞きしたいことがありますか？」と進行係。その一声が終わるやいなや数人の参加者が競ってマイクを。特にボランティア活動に関する質問には、自身のボランティア体験やボランティア観をまじえ、笑いも含めた的確な答えに「ん〜、よう勉強したはる」と感心させられる場面もしばしば。

南光旋風と共に多くの参加者も去り、人数的にもちょっと寂しい会場になったものの、「市民活動って何やる?」、「私の思う市民活動」をテーマに繰り広げられたワークショップでは、活発な意見が飛び交い、参加者のひとり一人が日頃の活動について熱く語っていました。

(実行委員 新宅智子)

☆「お楽しみ抽選会」

ふれあいフェスタ終盤にさしかかったころ、会場は満員電車さながらの状態で、「お楽しみ抽選会」が開かれました。メイン会場の中央に並べられた机いっぱいの紙袋など、委員の有志が持ち寄った「お楽しみ抽選会景品」を前にして。

手に手に抽選札を持った参加者は、読み上げられる番号にドキドキ……。大きな袋が当たった人、がっかり顔の人などさまざまでした(でも、中身は未だわかりません、何が入っているのかは開けてからのお楽しみです)。



参加者からは、

☆「私は抽選会が大好きです。当たり外れは別として、ちょっとしたスリルが味わえるから」

☆「きれいな手作り番号札に感激しました。これだけで関係者の皆さんの気持ちが伝わってきました」

☆「いろいろアトラクションを楽しませてもらったり、抽選会を開いてもらったり、また、パネル展示で活動を拝見できて、有意義な1日でした」。など感激、感謝の声が聞こえました。

(実行委員 橋本 友子)

活動予定

☆NPO講座

日時・場所 1月25日(金) 午後2時～ 市民会館4階研修室

テーマ 「若者が集まってくる市民参加型NPOの実践に学ぶ」

講師 高見 啓一さん (NPO法人 FIELD 専務理事)

講師プロフィール： 1978年生まれ。2001年度より滋賀県米原市役所に5年間勤め、地域振興、公共交通、児童福祉などに携わる。市民との取り組みで近畿初方式の「乗り合いタクシー」を導入したほか、各種まちづくりの受賞歴も多数。2006年度より地元NPO法人の20代のメンバーと共に、米原公民館の指定管理者に。「公民の館」、「たまり場」、「民活導入」の3つの柱に、若者が運営する公民館ということで全国から注目されている。

☆NPOなんでも相談

日時 1月16日(水) 午後2時～ 市民活動センター

2月20日(水) 午後2時～ 市民活動センター

3月19日(水) 午後2時～ 市民活動センター

内容 NPO法人設立の手続きや各種報告書の書き方、NPOに必要な税の手続き、団体運営のアドバイスなどの相談に、専門家(税理士、行政書士)が対応します。お気軽にご相談下さい。

☆市民活動交流会

日時 1月10日(木) 午後7時～ 産業振興センター 3階第1セミナー室

2月14日(木) 午後1時30分～ 市民会館4階研修室

3月13日(木) 午後7時～ 産業振興センター 3階第1セミナー室

内容 月1回、第2木曜日(偶数月は午後1時30分から市立市民会館4階研修室、奇数月は午後7時から産業振興センター 3階第1セミナー室)に、近畿大学理工学部教授の久 隆浩先生をコーディネーターにお願いし、市民活動に携わっている人、興味のある人が集まり、日頃の取り組みや課題について意見交換をしています。カフェ式の気軽な場です。(お茶菓子代100円要)お気軽にご参加下さい。

活動状況

☆市民活動交流会

9月13日(木) 午後7時～ 産業振興センター 3階第1セミナー室 参加8名

10月11日(木) 午後1時30分～ 市民会館4階研修室 参加10名

11月 8日(木) 午後7時～ 産業振興センター 3階第1セミナー室 参加5名

☆NPO講座

9月21日(水) 午後2時～ 市民会館4階研修室 参加10名

内容： 市民活動を支援する中間支援センターに求めるもの、求められるものを考えるため、植田 奈保美さん(NPO法人ひらかた市民活動支援センター 副理事長)、堀野 亘求さん(同法人事務局長代行)を講師に迎え『市民があつまる市民活動センターのつくり方～公設民営ひらかたNPOセンターができるまで～』をテーマに講演とワークショップを行いました。

廃校になった小学校の利用法を議論する中で、市民提案から生まれたひらかたNPOセンターの2年にわたる開設までの道のりと、現在までの5年間の歩みの紹介、また、ワークショップでは、「市民活動センターに求められる機能」を参加者で考えました。

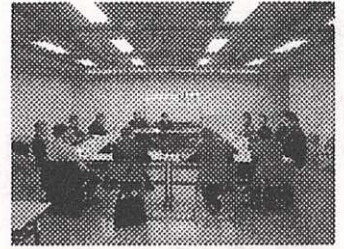
☆企業交流会

11月11日(日) 午後2時～ 市民会館4階研修室 参加13名
(社)寝屋川青年会議所2名、全労済共済ショップ枚方1名、
(株)関西電力守口営業所1名、市民活動団体9名。

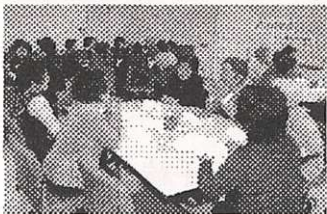
事業者と市民活動団体が、それぞれの地域貢献活動などの情報交換と、交流を深めることで連携による、新たな協働事業の在り方を探るため開催しました。

それぞれの企業、団体から、☆事務所の一部を市民活動に無償で提供。

☆基金を設けて市民活動への助成。☆環境出前講座の実施。など地域貢献事業の紹介、市民活動団体からは、☆大阪府のアドプト道路制度の紹介と企業の道路清掃活動への参加要望など活発な意見交換ができました。



☆ボランティアのつどい



11月27日(火) 午後2時～ 市民会館4階研修室 参加60名
社協ボランティアセンターと市民活動センターの登録団体が集まり、「お互いの活動を知り合おう(情報交換)」、そして「これからの活動につなげよう(連携づくり)」を目的に開催しました。

アイスブレイキングによるグループ分けのあと、うち解けたところで自己紹介、「なんでボランティアしてるんやろ?」をテーマに情報交換しました。

グループごとに報告された意見。

☆ボランティア活動に参加したきっかけ

- ・自分のため、人のため
- ・人が好きだから
- ・人と話すことが好きだから

☆ボランティア活動をいつまで続けるか

- ・ボランティア活動を続ける中で、喜ばれたり、感謝されたりすることで、活動することが楽しく、生きがいになっている。このまま元気な間は続ける。

☆ボランティアのつどいに参加して

- ・人との交流で知識が広がりよかった

☆NPOなんでも相談

9月19日(水) 午後2時～ 市民活動センター 相談・1件
・NPO法人設立の手続き方法等について

10月17日(水) 午後2時～ 市民活動センター 相談・1件
・NPO法人に係る消費税、法人税、源泉所得税等の税務について

11月21日(水) 午後2時～ 市民活動センター 相談・1件
・NPO法人設立、運営全般について

グループ(団体)の活動

☆これもボランティア活動です

快適な環境をすすめる会

道路の環境美化の運動が始まって随分経ちますが、それぞれの事業所では店舗や事務所の前の道路は、日常家族や従業員らによってなされていますよね。この事柄を後に述べる手続きをするだけで、今、されている清掃等の活動そのまま、行政のお手伝いをしていることになり、さらに表示板(サインボード)が設置されて、ボランティア活動している事業所の証となっており、お店や事業所のPRやイメージアップに繋がります。現在の時点では外環状道路や守口京都線などの歩道のある府道に面した多くの事業所がこれに該当します。寝屋川市の市道に面したお店については目下検討中で近々回答が出る見込みです。

この制度はアドプト・ロード・プログラムの名称で、「府道に面した事業所前の歩道の一定区間(100メートル以上)清掃、緑化等を、月1回以上清掃等のボランティア活動」をすることで認定があり、

その場所に清掃する事業所の名前が表示された表示板(サインボード)が設置されます。さらに清掃等に従事する者の安全確保のため、ボランティア保険の加入と保険料負担、清掃道具の貸し出し、回収ゴミの処理は、全て大阪府枚方土木事務所、または寝屋川市が行います。

以上は大阪府枚方土木事務所との協定と認定書の交付でスタートします。詳細の説明や協定に至るまでのお世話をしています。このお世話をするのもボランティアコーディネーターというボランティア活動です。この制度を是非是非ご利用下さい。

お問い合わせ 大村武司 寝屋川市太秦緑ヶ丘17-16 Tel 090-5677-6085

☆子どもたちに笑顔を

寝屋川国際婦人クラブ

寝屋川国際婦人クラブは、女性会員で組織され、本年創立23周年を迎えます。毎月1回の例会を活動のペース(8月、1月はお休み)としています。9月例会は、一子どもたちに笑顔を(ケニアのエイズ事情)と題してケニア人のエリックさんのお話でした。エイズで親を亡くした子どもたちに笑顔を取り戻したいというエリックさんの活動を聞きながら、日本でも増えつつあるエイズに私たちはもっと感心を持つと共に、教育や感染防止の広報の大切さを感じました。

7月例会は「クール・ジャパニーズ」というテーマで、6カ国のジャイカ研修員の参加で大いに盛り上がりました。アニメ、着物はクール!!、電車を待つ人の整然とした列や車内の席の譲り合いもクール!!、外国人との交流を通し、何気ない私たちの生活の見直しや発見があってとてもおもしろい!!。

私たちはそんな活動を楽しんでいます。

☆まだまだ熟年“役立つ塾”

わくわく未来塾

この役立つ塾は「熟年を迎える世代が、社会生活の引退者でなく、これまでの人生で培われてきた経験や知識、技術などを社会のさまざまな分野に還元されることを通じて、今後もいきいきと人生を満喫していこう」としています。活動としては、

1. 小・中学校における「ゆとり教育活動」(総合学習の時間)の一環として

①伝承おもちゃづくり・遊び・・・昔遊び等を通じてふれあいの輪を広げ、文化の継承を伝える。

②語り部・平和学習(戦争体験)・・・修学旅行前の平和学習の取り組みとして、学童・生徒に戦中戦後に経験した各人の生活体験をそれぞれ資料・実物などで、戦争の恐ろしさ、むなしさなど命の大切さ、平和の尊さを説いています。

2. 子育て支援

○寝屋川市保健福祉部健康増進課の4ヶ月検診等に参加される、親子のお世話をしている子育て支援活動を行っています。

興味のある方は、毎月第2木曜日1時30分から、社会福祉協議会で定例会を開催しています。

この会に一度参加してみてください。



運営グループ情報

市民活動センター運営協議会のボランティアスタッフとして、市民活動センターに従事して2度目のお正月を迎えました。

昨年10月20日の第5回「ふれあいフェスタ」の参加者数とパネル展示コマ数は一昨年の第4回フェスタを上回るものでした。フェスタには多くの団体のご協力と、ボランティアの方々の企画から、準備、実施、あと片付けと連日のがんばりで盛況の内に幕を閉じ、改めて横のつながりと、市民活動のすばらしさを実感しました。

新しい年を迎えるにあたって、日常の市民活動センターがフェスタ当日のように活気あふれたセンターであるようにと願っています。

市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを推進していくことを基本理念として、本年は寝屋川市全体の市民活動、ボランティア活動、NPO活動等の拠点となるよう、運営協議会の委員、ボランティアスタッフ共々、皆様の信頼と要望に応えられるよう努力いたします。

1. 助成金情報

① 〈瀬戸内オリーブ基金〉

助成対象となるプロジェクト

- ・果樹植樹分野、・環境保全分野、・耕作放棄地対策分野、・山里保全竹林除去分野、
- ・希少植物対策分野、・環境教育分野

助成対象者：助成対象となるプロジェクトを行う団体・個人

助成額：1プロジェクトあたり10万～200万円

申込時期：随時。基金事務局に相談後、所定の申込書を提出。

申込・問合せ：瀬戸内オリーブ基金事務局

〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦3837-4

TEL 0879-68-2911 FAX 0879-68-2912

<http://www.olive-foundation.org/>

瀬戸内オリーブ基金助成概要、申込書、チラシを市民活動センター事務所においていますのでお問い合わせ下さい。

② 〈寝屋川ふくし発見プラン一般公募助成金〉

助成対象事業：

- ・コミュニケーションを生み出すきっかけとしての交流会や懇談会などの開催
- ・地域のさまざまな福祉問題を学び、考えるための学習会や住民懇談会などの開催など10項目の「地域の福祉力」を高める事業。

助成対象者：市内に活動拠点を有し、主に市内で活動を行っている法人その他の団体。

助成額：1件あたり25万円以内。

申込時期：平成20年2月25日から1ヶ月間。2月20日より募集要項配布。

申込・問合せ：社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会

〒572-8533 寝屋川市池田西町28-22 市立総合センター内

TEL 072-838-0400 FAX 072-838-0166

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

2. 新年仕事始め

市民活動センターは、新年1月4日(金)より開館しています。ご利用をお待ちしています。

開館時間 9:00～21:00



☆寝屋川市立市民活動センター利用案内

開館時間 9:00～21:00

(日曜祝日は9:00～17:30)

休館日 毎月第2月曜日および12/29～1/3

TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118

E-mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/>

〒572-0848 寝屋川市秦町41-1

寝屋川市立市民会館4階